

国際社会学部

レイシズム・スタディーズ

racism studies



どのような学問か

レイシズム・スタディーズとは、現実の様々な民族差別／人種差別現象を批判的に分析するために、比較的最近切り拓かれた、分野横断的な学問領域のことと言えるでしょう。そもそもレイシズム（racism）という言葉じたい、ドイツのナチズムを批判する言葉としてつくられ、1940年代を通じて英語圏で広まったという歴史的経緯があります。レイシズムという言葉と同様に、レイシズム・スタディーズという学問もごく最近のものなのです。またレイシズム・スタディーズはその学際性にも特徴があります。哲学、法学、政治学、経済学、社会学、歴史学からフェミニズムやポストコロニアル・スタディーズまで、あらゆる学問分野の助けを借りています。

ところで「レイシズム」と言えば、米国の黒人差別とか、ヨーロッパのユダヤ人差別が思い浮かぶだけで、「日本に関係ない」と思われるかもしれませんが。しかし日本で「民族差別」と呼ばれてきた現象もレイシズムです。残念ながら日本での研究は全く立ち遅れています。日本のレイシズム現象を批判的に分析する研究は、日本社会を良くするためにも、日本と世界との関係を良くするためにも、必要不可欠です。

なおレイシズム・スタディーズでは（狭い意味での）人種／民族差別をほかの差別と切り離して分析するやり方が批判されます。レイシズム・スタディーズでは、レイシズムがいかに現代資本主義社会のセクシズム（性差別）や階級支配や気候危機などと不可分に絡み合っているかを批判的に分析することで、あらゆる人々が連帯しうるための諸条件を探ることが課題となっていると言えるでしょう。

外大のレイシズム・スタディーズ

関連する授業一覧（2023年度）

梁英聖

- 「レイシズム・スタディーズ入門（現代世界コース導入科目）」
- 「レイシズム・スタディーズA/B（現代世界コース専修科目）」
- 「基礎演習（レイシズム・スタディーズ）」

上原こずえ

- 「社会学原論/現代社会論」

田邊 佳美

- 「国際社会学/移民と国家の社会学」

竹田恵子

- 「ジェンダー論入門」

中山智香子

- 「グローバルスタディーズの経済思想史2023」

など

ゼミ

- 梁英聖ゼミ

関連する学問分野

- 経済学、政治学、社会思想、哲学
- フェミニズム、ポストコロニアル・スタディーズ
- 日本とアジアの近現代史
- 現代資本主義論

おススメの本

- アンジェラ・デイヴィス『アンジェラ・デイヴィスの教え——自由とはたゆみなき闘い』
- イブラヒム・X・ケンディ『アンチレイシストであるためには』
- アリシア・ガーザ『世界を動かす変革の力——ブラック・ライヴズ・マター共同代表からのメッセージ』
- 梁英聖『レイシズムとは何か』